

## 2022年度 異分野融合型研究シーズ(橋渡し研究)公募要領

九州大学病院 ARO 次世代医療センター、九州大学生命科学革新実現化拠点（以下、九州大学拠点とする）は、文部科学大臣から認定された橋渡し研究支援機関として、アカデミア発の革新的医療技術の実用化に向けた研究開発支援を行っております。

本公募においては、医学・歯学・薬学系以外の先端技術・知識を利活用して医療イノベーションを推進する事を目的とし、異分野と医療の融合シーズ(以下、「異分野融合型研究シーズ (シーズ H)」とする)の開発支援事業を実施いたします。

なお本事業は本学含む5つの橋渡し拠点が実施するものです。

### 橋渡し研究プログラム（令和4年度予定）



文科省パンフレット「橋渡し研究プログラム」より抜粋

## 〈シーズ H の募集要領〉

### 1. 支援対象となる課題

下記の条件をすべて満たす課題

- ・ 大学等のオリジナルな研究成果によるシーズであること。
- ・ 研究開発代表者が医学・歯学・薬学系以外の所属であること。
  - ※ 研究分担者および協力者は医学・歯学・薬学系所属であっても差し支えない。
  - ※ 「医工学」等の融合組織の所属者も応募可能であるが、代表者が研究開発だけでなく医療にも従事している場合は応募前に拠点に確認のこと。
  - ※民間企業等のアカデミア研究機関以外の期間が研究代表者となる場合は、応募前に拠点に確認のこと。
- ・ 知財化を目指す開発早期のシーズであること。
- ・ 以下のどちらかのテーマであること。
  - ・ 特定領域：別途提示する病院・企業等ステークホルダーのニーズに合致するテーマ
  - ・ 一般領域：上記以外の領域
  - ※特定領域の採択課題においては、病院・企業等ステークホルダーとの連携が可能であること。
  - ※特定領域と一般領域の併願は不可。

公募領域	公募分野	研究開発費の規模	研究開発実施予定期間	採択予定数
特定領域	病院・企業等ステークホルダーの提示するニーズに合致するテーマ	上限 500 万円程度	1 年度 (令和 4 年度)	5 課題程度
一般領域	特定領域以外の領域	上限 200 万円程度	1 年度 (令和 4 年度)	5 課題程度

### 2. 対象とする機関

対象とする研究機関、参画機関は、本学並びに以下に例示する国内の大学、研究開発機関、企業等のうち、本学との共同研究開発が可能な機関とします。

- ・ 大学及び大学共同利用機関法人
- ・ 国公立研究機関
- ・ 独立行政法人、特殊法人及び認可法人
- ・ 特例民法法人又は一般社団・財団法人若しくは公益社団・財団法人
- ・ 民間企業（ただし研究開発代表者となる方は e-Rad 番号が必要となります。）
- ・ 特定非営利活動促進法第十条第一項の規定により認証を受けた特定非営利活動法人

ただし、以下の点にもご留意ください。

- ※ 課題が採択された場合に、課題の遂行に際し、所属機関の施設が使用できること。
- ※ 課題が採択された場合に、所属機関にて契約手続き等の事務ができること。
- ※ 本事業実施により発生する知的財産権及び研究開発データの取り扱いに対して、所属機関において責任ある対処を行うことができること。

## 2. 研究開発費および期間

研究開発費           ： 特定領域 年間上限 500 万円程度※、一般領域 年間上限 200 万円程度※

採択件数            ： 特定領域 5 課題程度、一般領域 5 課題程度(予定)

支援期間            ： 2022 年 9 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日(予定)

研究開発費の使用期限：2023 年 3 月 31 日

※ 採択等件数によって、実際の研究開発費は変更の可能性があります。

## 4. 選考方法

本拠点審査員、WAT-NeW 加盟機関審査員他により以下の評価項目を中心に厳密に審査した上で、採否を決定いたします。

- ① 特定領域に関しては、ステークホルダーが求める課題解決に結び付くか
- ② 既存医療技術を変革させうるか
- ③ 開発実現性の根拠、予備的データはあるか
- ④ 知財化が見込めるか（又はその他の排他性が見込めるか）
- ⑤ 医療研究者と連携可能か（マッチングに関しては採択後から支援も可能）

## 5. 留意点

- 応募から研究終了に至るまでの間に資格の喪失、長期外国出張その他の理由により、研究の実施者としての責任を果たせなくなることが見込まれる者は、研究の実施者となることを避けてください。
- 他の競争的資金との重複がある場合は、研究費の支給の対象とならない場合があります。
- 科研費と同様大学院生等、学生の身分では代表者・分担者としては申請が出来ませんが、研究協力者としては参加可能です。
- 本公募採択時や採択後に、本事業ならびに橋渡し研究プログラムとの整合性に鑑み、「異分野融合型研究」から橋渡し研究シーズ A への移行、あるいはシーズ B 等へのステップアップも研究の進捗等に応じて適宜お勧めしますのでご了承ください。

- ・ 本事業の研究者は採択後に九州大学拠点が提供する橋渡し研究や医工連携に関するセミナー、教育プログラムを受講するものとします。AMED から課されたものであり、履修義務を果たせない場合は、研究費の執行停止等に至る場合があります。
- ・ 本事業の研究実務者は採択後に進捗状況・成果について、定期的な面談とレポートの提出により報告頂きます。なお、レポートの未提出や、特許出願の可能性等の当支援の目的を果たすことが困難である場合には支援を中止することがあります。また、弊学や WAT-NeW が主催するセミナー・報告会、関係省庁による報告会等で発表して頂く場合があります。
- ・ 本事業含む橋渡し研究支援機関の支援シーズの情報は、AMED の拠点支援シーズデータベース (BRIDGE : Biomedical Research Innovation Data Governing Enterprise) に登録していただきます。シーズの情報 (事業名、支援する拠点名、研究開発課題名、研究開発代表者の所属研究機関・役職・氏名、予算額、実施期間) は AMED ウェブサイト等に公開する場合があります。研究開発課題名には、知的財産等の公開に適さない内容を含まないようご注意ください。

## 6. 応募方法

当拠点が運営する WAT-NeW の HP(<https://wat-new.org/>)内の【2022 年度 異分野融合型研究シーズ橋渡し研究公募】ページ内の申請フォームより提出してください。

## 7. 申請書類

申請フォームから応募の際は、以下の書類の添付が必要です。

- ・ シーズ H 提案書 (上記サイト内よりダウンロードいただけます)
- ・ 研究概要を示したスライド (PDF 形式、A4 横 4 枚程度、書式自由)

※提出いただいた応募書類は、厳重な守秘管理の基、本選考に使用いたします。また、重複申請調査のため、AMED へ研究課題名、研究開発代表者名および研究開発分担者名を開示致します。なお、書類の返却は行っておりませんので、予めご了承ください。

## 8. 締切日

2022 年 7 月 31 日(日)(予定)

## 9. お問い合わせ先

九州大学 生命科学革新実現化拠点 橋渡し研究推進部門 (ARO)

メール : [nw-info@med.kyushu-u.ac.jp](mailto:nw-info@med.kyushu-u.ac.jp)

電話 : 092-642-4802

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 馬出キャンパス ウエストウイング 503・505